

に関する知識の普及を通じて周知を図っている。

**問** 特に子どもやお年寄りの防災意識向上のためアンケートを実施してはどうか。

**答** 防災意識の把握や今後の防災対策の参考とするため、実施する必要があると認識している。今後、実施方法を検討していく。

**問** 防災に関する今後の対応について伺う。

**答** 災害が発生したときにまずは自分が無事であることが重要である。今後、市民に地震に関する知識の普及などで防災意識の向上を図るとともに、住宅耐震対策等の推進を図り、自助への支援を行っていく。

鈴木基夫（自由クラブ）

蒲郡港の整備と振興について

**問** 蒲郡港の11号岸壁の背後地の埋め立てが未整備で、自動車の輸出は千台程度に制限されているとのことだが、制限を解除するには、背後地の埋め立てを



背後地が未整備の11号岸壁

1日でも早く行わなければならないと考える。埋め立て計画について伺う。

**答** 愛知県に確認したところ、平成28年度からソラス制限区域内にフェンスを設置し、車の積み出し等の利便性を確保した上で、防塵等の対策を施して、29年度から本格的に埋め立て作業を開始する予定と聞いている。

**問** あわせて物流港として付加価値を上げるような環境整備も行っているのか。

照明設備と給水設備の整備計画について伺う。

**答** 照明設備は28年度末には完成する予定で、給水設備は29年度以降本格的に整備を考えていると聞いている。市として11号岸壁の背後地の早期埋め立ての完成、給水設備の整備、3バースの整備について、改めて県に要望を行っていきたい。

大竹利信（公明党市議員）

自殺防止対策について

**問** 誰にも相談できずに悩んでいる方の支援のため、多様な分野の相談窓口を一覧にまとめた相談窓口カードを作成してはどうか。

**答** 平成27年度に自殺対策相談窓口ネットワーク会議において、こころ、障がい福祉、経済問題、介護、子育ての各相談窓口等をまとめた「つながりフレット」を作成した。今後は、今回作成のリーフレットの評価・検討を踏まえ、より良い支援策を探っていく。



つながりフレット

相談窓口カードについても、今後の参考とする。

新生児聴覚検査について

**問** 新生児の聴力検査は医療保険の適用外だが、その必要性を考慮し、費用の一部を助成してはどうか。

**答** 難聴児を早期に発見し、支援するために重要な検査であり、ほとんどの人が受診しているとともに、国も市町村における受診勧奨や保健指導等を推奨している。今後、他市の実施状況等を把握しながら、研究をしていく。



鎌田篤司（自民党市議員）

今後の幹線道路の整備について

**問** 国道473号及び名浜道路の整備促進に関する取り組み状況は。

**答** 国道473号は、5月に県や岡崎市と意見交換し、重要性を再認識した。蒲郡市側の事業化に向けての資料作りを行う。名浜道路は新しい東西軸の道路であり、国道473号と共に要望活動を行っていく。